

ひとりじゃないよ



わたしは、特別支援学校(※1) 高等部を卒業して、物流倉庫に就職した  
在学中にいくつかの会社で実習を経験した中から、  
その会社に決めた



※1 障害のある子供に、小・中・高等学校に準ずる教育、障害による困難を克服して自立を図るための知識を授ける目的の学校。

スーパーマーケットなどに納品する日用品を扱う倉庫だ  
お店ごとの伝票を見て、商品のピックアップをするのが私の仕事



在学中は、進路指導の先生が、私の作業学習の様子を見たり、お父さんお母さんと話をしたりして、私が卒業してからどんな仕事に就くのが合っているか、考えてくれた

それから、利用者登録をした障害者就業・生活支援センター※2の支援員さんが「卒業後は学校以外にも私たちが相談に乗ります」と言ってくれたから、ちよつと安心した就職した頃は、地域障害者職業センター※3のジョブコーチ※4が、職場に来てくれた

私に仕事の上手なやり方を教えてくれたり、

最初はゆっくりでいいから、数字をしっかりと確認しましょう



職場のリーダーにも私のことを説明してくれたりした

わかりました



浜田さんは、焦ると手順がわからなくなるので、笑顔でひとつずつ指示をするのがいいです

5 ※3 障害者、事業主、地域の関係機関に対し、専門的なサービスや相談・援助を実施する機関。  
※4 職場適応援助者。障害者の職場適応に課題がある場合に、職場に向いて障害特性を踏まえた専門的な支援を行う。

※2 就職や職場への定着を希望する障害者やその家族、また事業主を対象に、就業・生活の両面から支援を行う機関。

最初は、仕事が楽しかったし、職場の人たちとも休憩時間に  
いろんな話ができた

浜田さん、今日のお弁当は何？

お母さんが作ってくれた肉団子です  
あ、ピーマンが入ってる…

ピーマン嫌いなのね！



でも、夏が過ぎ秋が過ぎて冬が来た頃、だんだん起きるのが  
つらくなってきた

今日も仕事だ  
寒いなあ…  
何だかお腹が痛い気がする



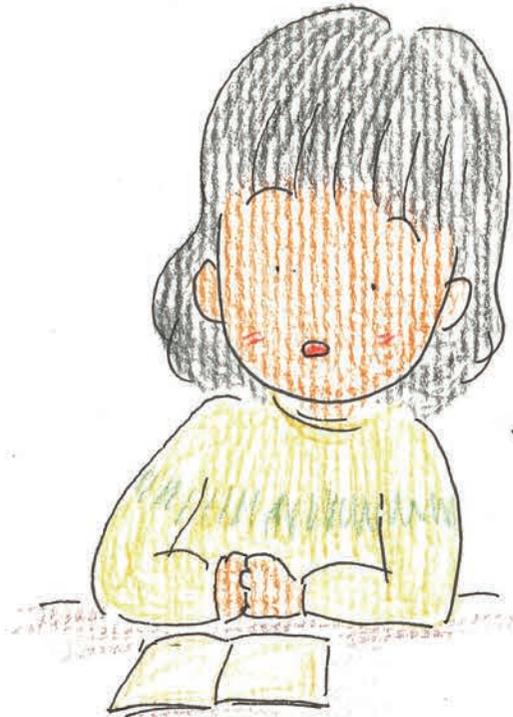
またお腹が痛いのか？  
病院に行ってから入社するって、  
会社に電話するね

職場の人たちは  
心配してくれたけど…

「申し訳ないな」と思ったらますます起きられなくなり、  
仕事を休みがちになり、結局辞めることになった

1年前に卒業した特別支援学校にお母さんと行って、先生と話をした

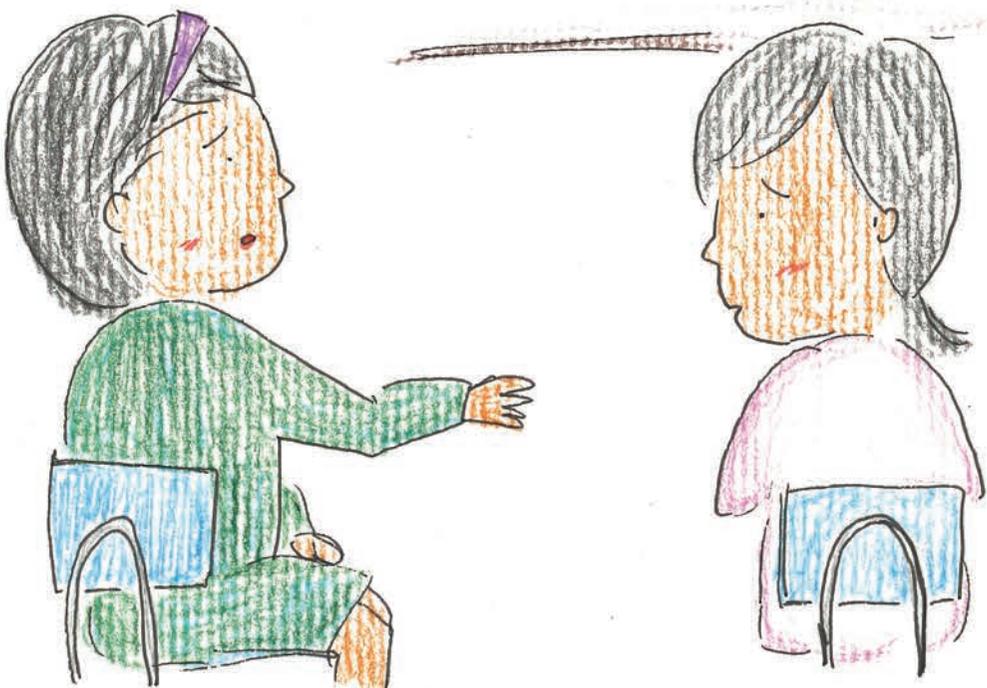
会社の人たちはとても残念がっていたよ  
仕事に難しかったの？



お休みの日は何をしているの？  
友達に会ったり遊びに行ったりする？

うーん…  
夏には学校の同窓会に行ったけど、  
友達にはあまり会っていません  
家でテレビを見たりしていました

そんなことないです  
みんな優しくかったし  
でも何か…疲れちゃって



就職した頃は早く就寝していましたが、最近ではスマホで動画を観たりして遅くまで起きていますので、注意したんですが…

障害者就業・生活支援センターの支援員さんとも話をした

これからどうしたいですか？

別の会社で働きたい？

就労継続支援事業所※5で  
福祉的就労をすることもできますよ



会社で働きたいです  
でも、倉庫の仕事は  
自信がなくなりました



支援員さんや学校の先生とも相談して、今すぐ別の会社を  
探すのではなく、まず就労移行支援事業所※6に通って  
訓練をすることになった

いくつかの就労移行支援事業所を見て、通うところを決めた

浜田さんの自宅からは、電車一本で通えますね

就労移行支援事業所では、  
まず生活リズムを整える  
ことから教えてもらった  
働いてお給料をもらうのだから  
きちんとした生活をしなければならぬ



それから、軽作業の訓練もした  
小さい部品を、指示された数だけ  
袋に詰めたりするのは得意だ  
日誌を書くのには時間がかかる

浜田さんは丁寧に  
字を書くので、とても  
読みやすいですね

※5 一般事業所(企業等)で働くことが難しい障害者に福祉サービスとして就労機会の提供や就労に必要な訓練などの支援を行う機関。雇用契約を結ぶA型、結ばないB型がある。

※6 就労を希望し一般事業所への就労が可能と見込まれる障害者に、就労機会の提供とそれに必要な訓練などを行う機関。

じばうへつて、支援員さんから、職場実習の話があった

「浜田さんの訓練を見ていて、いくつか  
「みんなと一緒はどっかな」  
という会社を探しました」  
職場実習を試してみませんか？

不安はあるけど、仕事をやってみたいです

支援員さんの紹介で、介護施設とスーパーで実習をした  
介護施設では、利用者さんに話しかけられるので緊張したけれど、  
スーパーはバックヤードでの野菜の袋詰めだったので、あまり緊張しなかった



ありがどうね



ななし 言周子はどうですか?

学校の時の実習と同じだったけれど、就労移行支援事業所の支援員さんが、  
スーパーの店長にちゃんと私のことを伝えてくれていた  
うれしかったのは、途中で学校の先生と障害者就業・生活支援センターの  
支援員さんも見に来てくれたこと

スーパーには、他にも障害のある人が働いていて、ショッピングカートやかごの整理をしていた

実習に来たのかい  
がんばってな



ありがとうございます



ニンニク  
押すのみ

あっ、  
もうござい



あ、ピーマンだ

立ち仕事だけど、倉庫で働いていた時もそうだったし、わからないことは一緒に働くパートさんたちに聞くことができる  
実習を終えて、私はこのスーパーで働きたいと思った

スーパーで働き始めて、1年経った  
今では、袋詰めをした野菜などを売り場に並べたりもしている

いらっしやいませ!



お客さんの邪魔をしないよう、気をつけて並べなければならぬ  
品物の場所を聞かれることもあるけれど、焦ることはなくなった

私に通っていた就労移行支援事業所から、就労定着支援※7も  
受けている  
ときどき、支援員さんが職場に来てくれる

浜田さん、こんにちは  
「遅刻や欠勤は全くなく、  
仕事にまじめに取り組んで  
いる」と、店長がほめてくれますよ  
仕事で疲れたりはありませんか?



こんにちは  
仕事は、お客さんが気持ちよく  
買い物してくださるよう気を  
遣いますが、休みの日にリフレ  
ッッシュしてぐっすり眠ります



※7 就労移行支援等を利用して一般企業に新たに雇用された障害者に、雇用に伴って生じる日常生活や社会生活上の相談、指導、助言等の支援を行う。

休みの日には、お父さんとジョギングをしたり、  
同級生と映画を観に行ったりしている  
卒業生を中心とした集まりで遠足やコンサートを  
楽しんだりもする

「ひとりでがんばらなきゃ」と思っていたけれど、

ちよっと違った

学校の先生や就業・生活支援センターの支援員さんなど

周りの人に相談してもいいんだ、とわかった

お父さんやお母さん、友達と、仕事に関係ない

話をする時間も大事

仕事をするためには、その他の生活も影響するんだ、  
ってことに気が付いた

スーパーの店長さんが言っていた

実は、以前は障害のある方と  
働くことにためらいがあったんだよ  
でも、会社の考えで障害者雇用に関する  
勉強会に出たり、ハローワークや特別支援学校、  
就労支援機関の人たちと話をしたりして、  
よし、一緒に働いてみようって気になった  
今でも、わからないことがあれば相談できる機関が  
あるって知っていることは、心強いよ

店長さんも一緒なんだ

相談できるところがあるって、安心

ひとりじゃないからね、みんな



# 船橋市の障害者就労支援事業



障害者雇用推進キャラクター  
はーとくん

船橋市では、就労希望の障害のある方にチャレンジしてもらおうと、さまざまな事業を行っています。

その中で、商工振興課では以下の取組みをしています。

## ◆障害者職場実習奨励金の支給

市内在住の障害のある方を実習として5日以上受入れた事業主に対し、1人1回につき2万円を支給します。市外事業主も対象になります。

## ◆障害者雇用優良事業所表彰「ふなばし♥あったかんぱにー」

障害のある方を長年雇用する、職場実習を積極的に受入れる、働きやすい職場環境を整えるなどの努力をしている市内事業所を表彰し、その取組みを広く知らせて参考にしてもらいます。

## ◆障害者職場実習先開拓事業

障害のある方の職場実習や雇用について、開拓員が事業所アンケート調査に訪問します。受入れを検討する事業所には、特別支援学校や障害者就業・生活支援センターを紹介し、仕事の切出しから相談してもらえる連携体制を取っています。

その他、市立特別支援学校などの関係機関と連携を密にすることで、障害のある方の就労をより一層推進していきます。

## ひとりじゃないよ

「障害者雇用推進・啓発イベント『はたらく』ということ」  
開催記念絵本⑧

発行：令和6年1月

文責：船橋市経済部商工振興課

協力：船橋市立船橋特別支援学校

大久保学園障害者就業・生活支援センター

船橋市湊町2-10-25

TEL：047-436-2477 FAX：047-436-2466